

令和6年度久慈市社会福祉協議会事業報告

■ 事業の概要

令和6年度は、新型コロナウイルス感染症の影響がなくなり、重点事業に掲げた「地域での支えあい活動の推進」、「総合相談支援体制の推進」、「生活支援体制整備事業の推進」、「総合福祉センター空調設備等の整備の推進」を中心に各種事業を、久慈市をはじめ関係機関・団体と連携を図りながら地域住民の参加・協力を得て、計画どおり推進することができました。特に生活支援体制整備事業においては、一人暮らし高齢者の増加等に対応するため、地域での協力者の確保に取り組んだほか、4年振りに地域福祉講演会を開催するなど地域の支えあい活動を推進しました。

また、各種相談事業では、物価高騰の影響等で生活が困窮している方の自立に向けた支援に努めたほか、判断能力に不安がある方が地域で安心して生活が送れるよう権利擁護支援を推進しました。

そのほか、総合福祉センター空調設備等の整備においては、福祉基金の一部を財源にエアコン設備、PPAを活用した太陽光発電設備、蓄電設備等を整備し、猛暑の中での利用環境の改善、災害時の電源確保、施設運営経費の削減を図りました。

以下、主な事業内容は次のとおりです。

1 会の運営

- (1) 理事会3回、評議員会1回、定例監査、出納調査3回、評議員選任・解任委員会1回を開催し、適正な法人運営に努めました。

① 理事会

回	期 日	内 容	出席者
第1回	6月7日	<ul style="list-style-type: none">会長の職務執行状況について令和5年度事業報告の承認について令和5年度資金収支決算の承認について久慈市総合福祉センターPPA活用型空調設備等整備事業の工事請負契約の締結について評議員選任・解任委員の選任について令和6年定時評議員会の開催について社会福祉法人小袖保育会の法人解散に伴う残余財産の受け入れについて	理事7名 監事3名
第2回	12月19日	<ul style="list-style-type: none">会長の職務執行状況、主要行事及び予算執行状況(4月～9月)の報告について久慈市総合福祉センター管理運営規程の一部改正について嘱託職員等の特別手当の支給に関する規程の制定について令和6年度資金収支補正予算(第1号)について評議員の補充選任にかかる候補者の推薦について第1回評議員選任・解任委員会の開催について久慈市総合福祉センター使用料の見直しについて職員の給与等の改定について	理事7名 監事2名

第3回	3月25日	<ul style="list-style-type: none"> 事務局職員の育児・介護休業等に関する規程の一部改正について 嘱託職員の取扱いに関する規程等の一部改正について 久慈市総合福祉センター管理運営規程の一部改正について 令和6年度資金収支補正予算（第2号）について 役員等賠償責任保険契約について 令和7年度事業計画について 令和7年度資金収支予算について 社会福祉法人平山保育会の法人解散に伴う残余財産の受け入れについて 	理事7名 監事3名
-----	-------	--	--------------

② 評議員会

回	期日	内 容	出席者
第1回 (定時)	6月25日	<ul style="list-style-type: none"> 久慈市総合福祉センターPPA 活用型空調設備整備事業の実施に伴う福祉基金の取崩しについて 令和5年度事業報告の承認について 令和5年度資金収支決算の承認について 	評議員9名 理事1名 監事2名

③ 監査・出納調査

監査等	期日	内 容	出席者
定例監査	5月15日	・令和5年度事業及び資金収支決算事項	監事3名 理事1名
出納調査	8月23日	・4月～6月までの資金収支執行状況	監事3名 理事1名
	11月18日	・7月～9月までの資金収支執行状況	監事3名 理事1名
	2月12日	・10月～12月までの資金収支執行状況	監事3名 理事1名

※ 令和6年度1月～3月までの資金収支執行状況は令和7年5月16日に定例監査を実施。

④ 評議員選任・解任委員会

回	期日	内 容	出席者
第1回	1月14日	・評議員の補充選任について	委員3名 理事1名

(2) 執行理事会（7回）及び事務局会議（2回）を開催し、円滑な運営に努めました。

(3) 行政連絡区長に福祉委員を委嘱し、社協会費の取りまとめや社協だよりの配布などに協力いただいたほか、連携を図りながら福祉活動を推進しました。

(4) 各世帯からの一般会費、福祉施設・団体からの特別会費、民生委員・社協役員からの賛助会費の納入協力を得て、福祉活動財源の確保に努めました。

会費種別	6年度		前年度比較増減	
	件数	金額（円）	件数	金額（円）
一般会費	9,721	9,720,420	△203	△202,940
特別会費	60	124,000	△2	±0
賛助会費	151	180,000	±0	5,000

- (5) 各種研修会に積極的に参加し役職員の資質向上に努めたほか、ソーシャルワーク実習の受け入れを行い、実習指導を通じた職員の資質向上にも努めました。（岩手県立大学 2 名を受け入れ。）
- (6) 社会福祉法人制度改革に伴う経営組織のガバナンス強化、財務規律の強化、事業運営の透明性の向上に努めました。

2 施設の管理運営

- (1) 総合福祉センター及びチャレンジランドの管理運営にあたっては、施設や設備の維持管理と、各種事業の実施、ホームページ等による利用情報の提供により利用促進に努めたほか、総合福祉センターにおいて、猛暑の中での利用環境の改善、災害時の電源確保、施設運営経費の削減を図るため、エアコン設備、PPA を活用した太陽光発電設備、蓄電設備等を整備しました。

また、福祉の村、屋内温水プール、山形老人福祉センターの指定管理者（令和 6 年度～令和 10 年度）として、施設及び設備の維持管理のほか自主事業を実施し、利用促進に努めました。

(2) 施設の利用状況

① 総合福祉センター利用状況

区 分	利用人数	前年度比較増減
講堂	10,274 名	941 名
研修室	5,658 名	578 名
多目的ルーム	5,052 名	59 名
調理実習室	137 名	△120 名
憩いの間	757 名	5 名
浴室	255 名	△74 名
ボランティアルーム	1,032 名	109 名
ティーラウンジ	1,818 名	121 名
合 計	24,983 名	1,619 名

② 福祉の村、温水プール利用状況

区 分	利用人数	前年度比較増減
温水プール	26,501 名	△1,081 名
茶室	745 名	△63 名
野外ステージ	260 名	60 名
野外(遊具等)	5,850 名	276 名
合 計	33,356 名	△808 名

③ チャレンジランド利用状況

区 分	利用人数	前年度比較増減
チャレンジランド	1,187 名	△313 名
合 計	1,187 名	△313 名

④ 山形老人福祉センター利用状況

区 分	利用人数	前年度比較増減
山形老人福祉センター	6,027名	1,161名
合 計	6,027名	1,161名

(3) 指定管理自主事業

① 福祉の村

期日等	事業名	内 容	参加者数	前年度比較増減
6月2日	高校生茶道講習会	・講話「茶道について」 ・実技「和菓子作り」、 「立ち居振る舞い」	31名	△5名
7月7日～ 11月10日(10回)	子ども茶道教室	・礼儀作法、お茶・お菓子の頂き方等	延べ 156名	12名
10月5日～ 11月2日(3回)	子ども生け花教室	・礼儀作法 ・生け花・フラワーアレンジメントの創作	延べ 15名	△15名

② 屋内温水プール

期日等	事業名	内 容	参加者数	前年度比較増減
4月～3月 (延べ416回)	ショートプログラム	・対象者：一般(18歳以上) ・30分間の教室。スイムレッスン、楽々ウォーキング、インターバルウォーキング、水中筋力アップトレーニング	2,377名	291名
4月～3月	ファミリー割引入場券	・対象者：小学生以下1名と保護者(18才以上) ・通常800円を500円で入場	918名 (購入 459名)	△34名
4月～3月	1ヵ月シニアフリーパス券	・対象者：一般(60歳以上) ・金額4,000円 ・購入日を含む30営業日有効	2,021名 (購入 148名)	706名
3月9日	チャンプカップ	・対象者：小中学生 ・水泳記録会	28名	±0名

③ 山形老人福祉センター

期 日	事業名	内 容	参加者数	前年度比較増減
6月5日	やまがたカレッジ体育	実技：モルック	8名	1名
7月17日	〃 社会	講話：災害に備えての準備 実技：ハイゼックス炊事体験	14名	3名
9月2日～ 10月22日	〃 図工	実技：フェルトで作るメモスタンド	70名	2名
12月4日	〃 家庭科	実技：おいしい減塩食を作ろう	12名	3名
2月5日	〃 美術	実技：コラージュ文字の色紙作り	19名	3名
3月5日	〃 体育②	実技：カローリング	26名	13名

(4) 避難所対応（台風第5号による）

期 日	場 所	内 容
8月11日～ 12日	総合福祉センター	・大雨に伴う避難所対応 ・避難者数：80名 (開設11日15:00～12日17:30)

3 地域福祉事業の推進

(1) 久慈市からの補助を受け、福祉活動専門員1名を配置し、地域福祉事業を推進しました。

(2) 地域での支えあい活動の推進

地域福祉活動が再開される中、生活支援コーディネーター、包括支援センターや町内会等と連携を図りながら、地域での支えあい活動を推進しました。

① 地域福祉講演会の開催（久慈市社会福祉大会にあわせて開催）

・講演「災害にも強い地域づくり」

講師 一般社団法人BIG UP石巻 代表理事 阿部由紀氏

・参加者 183名

② ふれあいサロン実施への支援

サロンの立ち上げや実施内容について連絡調整を行ったほか、共同募金等による活動費助成の情報提供と申請手続きを支援しました。

ア 実施に係る費用の一部助成（1月：上限2千円）

年度	サロン数	参加者数 (延べ)	内、ボランティア数 (延べ)	実施回数	実施月数
6年度	82ヶ所	9,766名	1,055名	1,022回	789月
前年度 比較増減	2ヶ所	843名	73名	△66回	53月

イ 訪問相談対応（26ヶ所「前年度比較増減3ヶ所」）

ウ 物品（輪投げ等）の貸出（11件「前年度比較増減6件」）

エ ボランティア行事用保険の加入助成（27件「前年度比較増減±0件」）

オ 活動費助成の情報提供

（提供回数1回「前年度比較増減△2件」、申請手続き支援1件「前年度比較増減±0件」）

カ 地区ふれあいサロンの集いの実施

地区での情報交換の場として、地区ふれあいサロンの集いを実施しました。

（実施地区：大川目地区、参加者：24名）

③ 町内会等による除雪要支援世帯に対する除雪支援活動への助成

高齢や障がい等により自力で除雪をすることが困難な世帯に対して、町内会等の団体が行う除雪支援活動に助成し、地域での支えあい活動を支援しました。

登録団体：4団体（内、2団体に18,000円助成）

④ 自立支援サポート会議（地域ケア会議）への参加（3回）

(3) 広報活動の実施

- ① 社協だより「しあわせ SUN」の発行（全戸配布 4 回）
- ② ホームページによる情報提供（随時更新）
- ③ 声の広報事業の実施

朗読ボランティアによる「声の広報」事業は、広報くじ、議会だより、社協だより等をデジタル録音し、視覚障がい者を対象に毎月 2 回無料でコンパクトディスクを貸し出しました。（24 回発行、利用者延べ 144 名「実利用者 6 名」、朗読ボランティア延べ 128 名「実ボランティア数 6 名」）

(4) 心配ごと相談所の設置運営

毎週月曜日から金曜日まで、常設相談所を開設し各種相談活動を実施するとともに、相談内容に応じた福祉サービス情報を提供しました。

【分野別相談件数 ※（ ）内は前年度件数との比較増減】

生 計	年 金	職 業・生 業	住 宅	家 族	結 婚	離 婚
409(△57)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
健康・衛生	医 療	精神保健	人権・法律	財 産	そ の 他	合 計
0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	409 (△57)

※対応日数 247 日

(5) 久慈市社会福祉大会の企画・運営

大会委員会を設置し企画・運営を行い、11 月 28 日に大会を開催し多年にわたり社会福祉の発展に寄与された個人及び団体を表彰しました。（参加者：183 名）

表 彰 種 別		人 数 等
久慈市長表彰	社会福祉事業功労者	3 名
	広く社会に顕彰する者	8 名、2 団体
久慈市社協会長表彰	社会福祉事業功労者	16 名
	ボランティア活動功労団体	2 団体
	共同募金運動功労者	4 名
	褒賞（在宅介護者）	2 名

(6) 岩手県社会福祉大会への参加

11 月 13 日、岩手県民会館において開催された、第 77 回岩手県社会福祉大会の席上で多年にわたり社会福祉の発展に功績のあった方々が表彰されました。

表 彰 種 別		人 数 等
岩手県知事表彰	社会福祉団体役員	1 名
	施設長並びに従事者	2 名
	社会奉仕功労者並びに団体	1 名、1 団体
岩手県社会福祉大会長表彰	社会福祉事業功労者	1 名
	ボランティア活動功労団体	1 団体
	永年勤続功労者	1 名
	褒賞（在宅介護者）	1 名
岩手県民生委員児童委員協議会長表彰	永年勤続民生委員・児童委員	19 名

(7) 歳末たすけあい運動の実施（民生児童委員協議会と協働実施）

配分対象者調査を実施し、対象者1人あたり4,000円の義援金を贈りました。

区 分	人 数		金 額
	6 年度	前年度 比較増減	
要介護高齢者（65歳以上）	24名	2名	96,000円
一人暮らし高齢者（75歳以上）	511名	31名	2,044,000円
1級・2級身体障がい児者	88名	△8名	352,000円
知的障がい児者	38名	△1名	152,000円
1級・2級精神障がい者	42名	△2名	168,000円
合 計	703名	22名	2,812,000円

(8) 障がい者の社会参加及び自立支援への取り組みの推進

久慈地域障害者自立支援協議会運営会議の構成団体として参画し、関係機関と連携しながら久慈地域の障害者支援の充実に向けて取り組みました。（会議出席11回）

(9) 介護機器貸し出し事業の実施

在宅の要介護高齢者や障がい者等の日常生活を支援するため、介護用ベッド、車椅子等を無料で貸し出しました。【貸出件数 ※（ ）内は前年度件数との比較増減】

① 本所

介護用ベッド		車椅子		その他 (杖等)	貸出延べ件数合計
保有数	貸出延べ件数	保有数	貸出延べ件数		
1(±0)	4件(±0件)	18(△6)	101件(△27件)	12件(0件)	117件(△27件)

② 山形事務所

介護用ベッド		車椅子		その他 (杖等)	貸出延べ件数合計
保有数	貸出延べ件数	保有数	貸出延べ件数		
—	—	13(±0)	10件(2件)	—	10件(2件)

(10) 久慈市民生児童委員協議会活動の支援

活動費の一部助成のほか、民児協事務局として各種事業を推進するとともに、歳末たすけあい運動や地区定例会など社協と民児協が連携した事業の実施により、民児協活動を支援しました。

(11) 久慈市老人クラブ連合会活動の支援

活動費の一部助成のほか、市老連事務局として各種事業を推進するとともに、社協と市老連が連携した事業の実施により、市老連活動を支援しました。

(12) 福祉団体等の活動支援

活動費の一部助成のほか、活動の助言指導や連絡調整等を行い、各団体の活動を支援しました。

また、市内社会福祉法人の運営にかかる支援を行いました。

4 地域活動支援センターチャレンジランドの運営

障がいのある人達の生活を支援する施設「チャレンジランド」において、週3回「地域活動支援センターチャレンジランド事業」を実施し、利用者の立場に立ったサービスの提供に努めました。（延べ142回開催、利用者延べ420名「実利用者7名」）

5 しあわせSUNつどいの広場の運営

久慈市より委託を受けて、楽しみと安全な遊び場を提供し、子育て親子が気軽につどい語り合えるよう各種講習会などのイベントを開催し、親の育児負担の緩和、仲間作りの強化を図りました。

- ① 子育て親子の交流・集いの場の提供（延べ308日開設）
- ② 保育士による相談会「つどいの会」の開催（12回、参加者延べ13名）
- ③ 情報紙「SUNSUNひろばだより」の発行（36回発行）
- ④ 子育て支援講習「SUNSUNひろば」の開催（12回開催、参加者延べ113名）
- ⑤ 絵本の読み聞かせ会「よんで!よんで!!」の開催（12回開催、参加者延べ26名）
- ⑥ 一時預かり事業の実施（利用時間延べ220時間、利用者延べ87名）

【利用状況】		（人数は一部再掲）	
区 分	6年度	前年度比較増減	
親子等利用者	2,228名	△47名	
一般入場者等	2,822名	△2,113名	
合 計	5,050名	△2,160名	

6 ボランティア活動事業の推進

- (1) 地域福祉活動コーディネーターを設置し、関係機関と連携を図りながらボランティア活動や地域福祉活動を推進しました。

- (2) ボランティア活動センターの設置運営

ボランティア活動センターを設置し、ボランティア団体等と連携した事業の推進により、ボランティアの育成支援を図りました。

- ① ボランティア活動センター運営委員会の開催（3回）
- ② ボランティア登録の状況

年度等	登録団体数	登録者数
6年度	38団体	1,730名
前年度比較増減	±0団体	△65名

- ③ ボランティア活動の連絡調整
（延べ108件「前年度比較増減△86件」、461名「前年度比較増減△153名」）
- ④ ボランティア活動資材の貸出
（本所：延べ16件「前年度比較増減△10件」、山形事務所：延べ9件「前年度比較増減△3件」）
- ⑤ 活動費助成の情報提供
（提供回数3回「前年度比較増減△2件」、申請手続きの支援5件「前年度比較増減1件」）
- ⑥ ボランティア団体実態調査の実施（38団体）
- ⑦ ボランティア保険の加入促進及び保険料の助成
ボランティア活動センター登録者（希望者）にボランティア活動保険掛金の一部を助成（1人150円）し、保険の加入促進に努めました。（319名に助成）
- ⑧ 地域ボランティア活動助成事業の実施
社協会費を活用して、地域住民の生活を支援するボランティア活動や子ども達が参加するボランティア活動に助成し活動を支援しました。
（助成団体1団体、助成総額29,000円）
- ⑨ ボランティア体験コーナーの設置
福祉まつり会場に各ボランティア団体の体験コーナーを設置し、ボランティアへの理解を深める場を設けました。

⑩ 友愛はがき事業の実施

一人暮らし高齢者（32名）を対象に、月1回ボランティアのハガキによる友愛活動を実施しました。（ボランティア延べ272名）

⑪ 点字体験教室の開催

ボランティア活動に興味・関心をもってもらうことを目的に、点字サークルてんとうむしと共催で開催しました。

期 日	講 師	内 容
3月26日	点字サークルてんとうむし 中田悦子氏ほか1名	・参加者延べ9名 ・点字のルール、かなづかい、視覚障がいについて等

⑫ 手話入門教室の開催

ボランティア養成のため、手話サークル輪っこの会と共催で開催しました。

期 日	講 師	内 容
2月19日～ 3月19日 (5回)	手話サークル輪っこの会 櫻庭千里氏ほか1名	・参加者延べ33名 ・手話の表現方法、挨拶、交流会、聴覚障がいについて等

(3) ボランティア連絡協議会活動の支援

大船渡市山林火災による災害義援金の募金活動や各種連絡調整など活動を支援しました。

(4) あんしんサポート事業の実施

日常の家事に困っている方や介助が必要な方に対して、有償ボランティアによる家事援助サービスを提供しました。

年度等	利用会員数	協力会員数	利用件数 (延べ)	活動時間 (延べ)	主なサービスの 内容
6年度	204名	25名	786件	1,091時間	掃除、通院介助、 外出支援、ごみ捨て、 草取り、雪かき等
前年度 比較増減	23名	5名	46件	115時間	

(5) ふれあい福祉まつりの開催

福祉団体、福祉施設、ボランティア等をはじめ、あらゆる市民が福祉の村に集い、楽しくふれあう中から福祉への理解と参加を促し、「支えあい、ふれあい」を大切にする地域社会の実現に資することを目的に開催しました。

期 日	場 所	内 容	人 数
7月20日	福祉の村	・展示、福祉バザー、ボランティア体験、模擬店 ・益金及び募金 合計187,352円（内、福祉バザー136,231円）	入場者：1,000名 従事者：178名 高校生ボランティア：14名

7 福祉教育の推進

保育園、小中高等学校、地域やボランティア団体、社会福祉法人等と連携して、子ども達が主体となるボランティア活動や交流・体験活動の場を提供し、次代を担う子ども達の「福祉のこころ」を育む事業を推進しました。

(1) 福祉作文コンクールの実施

児童・生徒の福祉意識の高揚を図る福祉作文コンクールを実施し、最優秀作 3 編、優秀作 3 編、佳作 6 編、審査委員会特別賞 1 編の入選者を久慈市社会福祉大会において表彰しました。

区 分	応募数	区 分	応募数
小学校低学年の部	なし	中学校の部	17 編
小学校高学年の部	11 編	高等学校の部	3 編
		合 計	31 編

(2) 鯉のぼりフェスティバルの開催

福祉の村を会場に、子どもの健全な成長を願い、保育園児の参加を得て「鯉のぼりフェスティバル」を開催しました。

期 日	参加保育園数等	内 容
4 月 17 日	13 園 (園児 172 名、職員 48 名)	鯉のぼり掲揚 鯉のぼりの歌 鯉のぼりと記念撮影

(3) 福祉教育出前講座の実施

小中学生等を対象に、社会福祉法人及びボランティア団体等と連携しながら、障がい者や高齢者に対する知識と理解を深め、思いやりの心を育む福祉教育出前講座を実施しました。

内 容	実施校数	講 師
キャップハンディ体験 (車いす)	小学校 6	社協・琥珀会・事業団・ 慈恵会・天神会・ 障がい者観光サポーターの会
キャップハンディ体験 (アイマスク・白杖)	小学校 6	社協・天神会・修愛会・ 障がい者観光サポーターの会
高齢者疑似体験	小学校 1	社協・障がい者観光 サポーターの会
ユニバーサルデザイン学習	小学校 1	障がい者観光サポーターの会
手話体験	小学校 5	手話サークル会員

(4) 一人暮らし高齢者への友愛はがき活動の支援

市内保育園 (1 園) の園児による地域の一人暮らし高齢者への友愛はがき活動を支援しました。(3 回)

(5) 保育園ふれあいサロン実施の支援

福祉施設の持つ機能を活用して実施する福祉施設でのふれあいサロンに、ボランティアを派遣するなど実施を支援しました。

地 区	場 所	回数	派遣ボランティア数
川 貫	認定こども園かわぬき	2 回	2 名
門 前	門前保育園	2 回	2 名

(6) 子ども食堂への協力

事業実施の広報や助成金申請の手続き、子ども食堂の運営支援など、子ども食堂実施団体の活動に協力しました。

8 総合相談支援体制の推進

(1) 生活困窮者自立相談支援事業（久慈市及び久慈管内町村）の実施

① 生活あんしん相談室の設置運営

主任相談支援員 1 名、久慈市相談支援員 1 名、久慈市（町村兼務）家計改善支援員 1 名、町村相談支援員 1 名、就労支援員 1 名を配置し、生活困窮者の相談に応じ必要な情報提供や助言を行うとともに、支援計画を作成し関係機関と連携を図りながら、生活困窮者の自立促進に向けた支援を実施しました。

区 分		6 年度	前年度 比較増減
新規相談件数	久慈市	110 件	△19 件
	管内町村	132 件	△21 件
相談延べ件数	久慈市	945 件	139 件
	管内町村	1,497 件	△142 件

② 支援調整会議の開催

生活困窮者に適切な支援が提供されるよう、本人と一緒に自立に向けた支援計画を作成し、自立の促進が図れるよう、支援調整会議を実施しました。

区 分		6 年度	前年度 比較増減
支援調整会議	久慈市	11 回（内、書面 2 回）	△1 件
	管内町村	11 回（内、書面 1 回）	±0 件

(2) 貸付事業の実施

岩手県社会福祉協議会が実施する生活福祉資金事業の委託を受け、所得の不安定な世帯の自立支援のため貸付相談や事務手続きを行ったほか、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、生活資金の特例貸付を受けた世帯の相談窓口として、生活が困窮している方を支援しました。（生計に関する相談対応件数：延べ 409 件「前年度比較増減△57 件」）

① 生活福祉資金相談員の設置

岩手県社会福祉協議会から補助を受け、生活福祉資金相談員を設置し迅速な貸付業務に努めました。

② 生活福祉資金の貸付状況

資 金 種 別	貸付件数（件）			6 年度新規 貸付金額（円）
	累計	6 年度 新規件数	前年度 比較増減	
総合支援資金 （旧 離職者支援資金、総合支援資金「特例」を含む）	64	0	±0	0
福祉資金 福祉費 （旧更生資金、障がい者更正資金、生活復興支援資金を含む）	38	0	△1	0
福祉資金 緊急小口資金 （緊急小口資金〔特例〕を含む）	76	3	△1	277,000
教育支援資金	191	5	4	5,644,000
不動産担保型生活資金〔一般〕	0	0	±0	0
不動産担保型生活資金〔要保護〕	7	0	±0	0
合 計	376	8	2	5,921,000

③ たすけあい資金の貸付状況

貸付件数（件）			6年度新規貸付金額	6年度償還完了件数
累計	6年度新規件数	前年度比較増減	50,000 円	3 件
21	1	±0		

(3) 日常生活自立支援事業（あんしんねっと）の実施

管内4市町村社協の基幹社協として専門員2名と管内市町村に生活支援員17名を配置し、判断能力に不安のある高齢者や障がいのある方々に対して、日常生活の金銭管理や福祉サービス利用の相談援助などを実施しました。

区 分		6年度	前年度比較増減
利用契約件数	管内全体	94 件	△4 件
	久慈市（再掲）	65 件	△3 件
相談件数	管内全体	4,112 件	362 件
	久慈市（再掲）	3,126 件	365 件

(4) 久慈地域成年後見センター事業の実施

管内4市町村から久慈地域成年後見センター事業の委託を受け相談員2名を配置し、成年後見制度の普及啓発や相談支援を実施するなど権利擁護の推進に努めました。

- ① 運営委員会の開催（2回）
- ② ネットワーク会議の開催（5回 参加者延べ125名）
- ③ 市民後見人フォローアップ研修の開催（全2回、登録者数29名、参加者延べ25名）
- ④ 権利擁護セミナーの開催

期 日	場 所	内 容
7月24日	総合福祉センター	・参加者：102名 ・講 演：「遺言×任意後見」 ・講 師：宮古公証役場 公証人 芳見 孝行 氏

⑤ 相談支援の実施

区 分		6年度	前年度比較増減
相談件数	管内全体	374 件	△12 件
	久慈市（再掲）	225 件	54 件

⑥ 受任調整会議・ケース会議の開催（6回）

9 法人後見事業の実施

(1) 法人後見受任状況

受任	終了	受任件数
3 件	2 件	12 件（後見5件、保佐5件、補助2件）

(2) 法人後見審査委員会の開催（3回）

10 地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制づくり事業の実施

コミュニティソーシャルワーカーを2名配置し、関係機関と連携を図りながら、住民が主体的に地域課題を把握して解決を試みる体制づくりの構築に向け、地域ニーズと資源の状況を把握するため、民児協定例会への出席、福祉なんでも相談の開催、ひとり親世帯を対象にフードパントリー事業を実施し生活上の困りごとなど総合的な相談に対応しました。

- (1) 福祉なんでも相談 (9件)
- (2) フードパントリー事業の開催 (3回、延べ134世帯へ食料無償提供)
- (3) 民児協定例会への出席 (延べ56回)

11 生活支援体制整備事業の推進

生活支援コーディネーターを1名配置し地域包括支援センター等と連携しながら、高齢者等の生活を支援するため協力者の確保に向けた取組のほか、団体等が行う生活支援活動の情報収集や利用者ニーズ、課題等の把握に努め、地域での支えあい活動を推進しました。

- (1) あんしんサポート事業新規協力会員 (6名)
- (2) 地域ケア会議への参画 (6回)

12 受託事業の実施

(1) 久慈市からの受託事業

① 高齢化対策指導員設置事業

高齢化対策指導員を設置し、老人クラブの育成をはじめ、高齢者に対する福祉活動の充実に努めました。

② 敬老会事業

敬老会実施主体との連絡調整や補助金申請手続き等を実施しました。

(市内47ヶ所、敬老会対象者数6,496名)

③ 久慈市いきいきシニアスポーツ大会

実行委員会を組織し、関係機関と連携を図りながら大会を運営しました。

期 日	場 所	結 果
7月4日	市民体育館	・参加選手331名 ・優 勝：夏井チーム、準優勝：山根チーム 第3位：山形チーム

④ 高齢者の生きがいと教養の増進を図るため、次の事業を実施しました。

ア 産業まつりへの出品

期 日	場 所	内 容
10月12日 ～13日	アンバーホール	・市内の高齢者12名から291点出品

イ 趣味の作品展示即売会の開催

期 日	場 所	内 容
2月22日	総合福祉センター	・市内の高齢者41名から763点出品 ・入場者数：440名

ウ ねんりん講座の開催

期 日	場 所	内 容	参加者数
1月27日	総合福祉センター	講習:「交通安全講習会 ～危険を予測した運転してますか～」 講師:岩手県久慈警察署交通課 交通企画係長 高橋 範章氏	30名
2月12日	総合福祉センター	講習:「ニュースポーツ講習会～囲碁ボール～」 講師:社会福祉協議会職員他	36名
2月26日	総合福祉センター	講習:「防災セミナー ～避難所体験～」 講師:日本赤十字社岩手県支部組織振興課 振興係長 石橋 峻氏	32名
3月17日	総合福祉センター	講習:「ニュースポーツ講習会～ユニカール～」 講師:社会福祉協議会職員他	32名
合 計	計4回	—	130名

(2) 岩手県からの受託事業

① 精神障害者社会適応訓練業務への協力

協力事業所として仕事（清掃等の軽作業）の場を提供するとともに、保健所と連携して在宅精神障がい者の社会参加の促進に努めました。（体験者1名を延べ2日受入）

13 居宅介護支援事業の実施

- (1) 指定居宅介護支援事業所として、適切な介護サービスが提供されるよう、要介護認定を受けた利用者・家族の相談を通して、ケアプラン作成等ケアマネジメントの実施に努めました。

件 数	6年度	前年度比較増減
ケアプラン作成延べ件数	2,980件	△17件
月平均	248件	△2件

- (2) 要介護認定調査事業を受託し、介護支援専門員による訪問調査を実施し、介護保険制度の円滑な運営に努めました。

件 数	6年度	前年度比較増減
要介護認定調査延べ件数	91件	14件
月平均	8件	2件

- (3) 久慈市地域包括支援センターから介護予防支援業務を受託し、要支援の認定を受けた利用者の介護予防プランを作成しました。

件 数	6年度	前年度比較増減
介護予防プラン作成延べ件数	90件	△34件
月平均	8件	△2件

14 福祉サービスの苦情解決事業及び第三者委員の設置

社会福祉法に対応した苦情解決の体制整備のため、有識者4名を第三者委員に委嘱するとともに、苦情解決責任者、受付担当者を配置し利用者からの苦情受付窓口を開設しました。

苦情申し立て件数	0件
----------	----

15 福祉基金の活用

- (1) 市民や団体等からの寄附を基金に積み立てました。

福祉基金総額 210,389,649 円

(小袖保育会の解散に伴う残余財産の受け入れ 15,853,554 円を含む)

- (2) 基金の一部を財源に総合福祉センターPPA 活用型空調設備等整備事業（エアコン設備、PPA 型太陽光発電設備、蓄電池設備等の整備）を実施し、猛暑の中での利用環境の改善、災害時の電源確保、施設運営経費の削減を図りました。

総事業費 58,847,000 円

16 共同募金運動の促進

広報活動のほか、共同募金会や関係団体等と連携した事業を実施し、共同募金運動の促進に努めました。

17 その他の事業

- (1) 久慈地区広域社協連絡協議会の事務局として、久慈管内社協の連絡調整と事業の推進に努めました。

期 日	事業名	場 所	内 容	参加者
4月26日	県北広域振興局 表敬訪問	県北広域振興局	表敬訪問・意見交換	11名
10月11日	市町村ネットワーク 連絡会議	普代村自然休養村管 理センター	県社協主催の災害ボラン ティアセンター設置運営 研修等支援事業訓練協力	13名
10月29日	管内市町村長への要 望書提出	管内市町村	管内市町村長に要望書 を提出し、社協の基盤強 化、福祉活動支援等につ いて要望	11名
11月6日	久慈地区広域民生児 童委員研修会	県北広域振興局及び 管内市町村	県北広域振興局主催の 研修会参加等費用及び、 各市町村民児協での研 修、参考図書配布等にか かる研修費用助成	延べ 126名
11月8日	災害ボランティアセ ンター設置運営研修	普代村自然休養村管 理センター	県社協主催の災害ボラ ンティアセンター設置 運営研修等支援事業訓 練協力	21名
11月28日	職員研修会	久慈市総合福祉セン ター	講演「地域づくりと社協」 講師 BIGUP 石巻代表理 事 阿部由紀氏	26名

- (2) チャレンジド結いっこ連絡協議会への協力

久慈地域の障がい者団体・施設、市町村、社会福祉協議会で構成する協議会の事務局として交流会や講演会の開催に協力しました。

資金収支計算書

(自) 令和 6 年 4 月 1 日 (至) 令和 7 年 3 月 31 日

■ 社会福祉法人 久慈市社会福祉協議会

■ 区分: 法人全体

(単位: 円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考	
事業活動による収支	大					
	収入	会費収入	10,330,000	10,024,420	305,580	
		寄附金収入	16,360,000	16,334,032	25,968	
		経常経費補助金収入	59,504,000	59,496,835	7,165	
		受託金収入	97,697,000	97,695,832	1,168	
		貸付事業収入	200,000	96,000	104,000	
		事業収入	11,613,000	11,179,012	433,988	
		介護保険事業収入	49,133,000	48,859,294	273,706	
		受取利息配当金収入	105,000	124,853	△19,853	
		その他の収入	521,000	288,913	232,087	
	事業活動収入計(1)	245,463,000	244,099,191	1,363,809		
	支出	人件費支出	142,943,017	142,873,254	69,763	
		事業費支出	51,761,700	51,124,738	636,962	
		事務費支出	15,524,945	15,457,775	67,170	
		貸付事業支出	200,000	50,000	150,000	
		共同募金配分金事業費	2,812,000	2,812,000	0	
		助成金支出	3,021,000	2,856,000	165,000	
負担金支出		41,000	41,000	0		
事業活動支出計(2)		216,303,662	215,214,767	1,088,895		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	29,159,338	28,884,424	274,914			
施設整備等による収支	収入					
	施設整備等収入計(4)	0	0	0		
	支出					
固定資産取得支出	55,180,000	55,178,440	1,560			
施設整備等支出計(5)	55,180,000	55,178,440	1,560			
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△55,180,000	△55,178,440	△1,560			
その他の活動による収支	収入	基金積立資産取崩収入	88,847,000	58,847,000	30,000,000	
		積立資産取崩収入	3,380,000	3,379,515	485	
		その他の活動収入計(7)	92,227,000	62,226,515	30,000,485	
	支出	基金積立資産支出	45,880,000	15,866,341	30,013,659	
		積立資産支出	11,228,000	11,205,904	22,096	
		その他の活動による支出	4,051,000	4,015,380	35,620	
		その他の活動支出計(8)	61,159,000	31,087,625	30,071,375	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	31,068,000	31,138,890	△70,890		
	予備費支出(10)	400,000	0	400,000		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	4,647,338	4,844,874	△197,536			
前期末支払資金残高(12)	23,017,000	23,014,609	2,391			
当期末支払資金残高(11)+(12)	27,664,338	27,859,483	△195,145			

事業活動計算書

(自) 令和 6 年 4 月 1 日 (至) 令和 7 年 3 月 31 日

■ 社会福祉法人 久慈市社会福祉協議会

■ 区分: 法人全体

(単位: 円)

勘定科目		当年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A)-(B)
	大			
サービス活動増減の部	収益			
	会費収益	10,024,420	10,222,360	△197,940
	寄附金収益	16,334,032	242,040	16,091,992
	経常経費補助金収益	59,496,835	62,920,183	△3,423,348
	受託金収益	97,695,832	91,234,856	6,460,976
	事業収益	11,179,012	11,275,523	△96,511
	介護保険事業収益	48,859,294	48,351,809	507,485
	その他の収益	268,113	252,541	15,572
	サービス活動収益計 (1)	243,857,538	224,499,312	19,358,226
	費用			
	人件費	148,148,619	149,194,499	△1,045,880
	事業費	51,283,980	53,145,288	△1,861,308
	事務費	15,457,775	15,120,477	337,298
	共同募金配分金事業費	2,812,000	2,724,000	88,000
	助成金費用	2,856,000	2,752,000	104,000
	負担金費用	41,000	31,000	10,000
	基金組入額	15,866,341	31,040	15,835,301
	減価償却費	9,131,532	6,648,389	2,483,143
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△4,529,642	△4,709,293	179,651
サービス活動費用計 (2)	241,067,605	224,937,400	16,130,205	
サービス活動増減差額 (3)=(1)-(2)	2,789,933	△438,088	3,228,021	
サービス活動外増減の部	収益			
	受取利息配当金収益	124,853	19,202	105,651
	その他のサービス活動外収益	20,800	41,100	△20,300
	サービス活動外収益計 (4)	145,653	60,302	85,351
費用				
サービス活動外費用計 (5)	0	0	0	
サービス活動外増減差額 (6)=(4)-(5)	145,653	60,302	85,351	
経常増減差額 (7)=(3)+(6)	2,935,586	△377,786	3,313,372	
特別増減の部	収益			
	特別収益計 (8)	0	0	0
	費用			
	固定資産売却損・処分損	0	2	△2
特別費用計 (9)	0	2	△2	
特別増減差額 (10)=(8)-(9)	0	△2	2	
当期活動増減差額 (11)=(7)+(10)	2,935,586	△377,788	3,313,374	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額 (12)	61,806,568	62,184,526	△377,958
	当期末繰越活動増減差額 (13)=(11)+(12)	64,742,154	61,806,738	2,935,416
	基本金取崩額 (14)	0	0	0
	基金取崩額 (15)	58,847,000	0	58,847,000
	その他の積立金取崩額 (16)	2,000,000	30,000,000	△28,000,000
	その他の積立金積立額 (17)	9,122,913	30,000,170	△20,877,257
次期繰越活動増減差額 (18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	116,466,241	61,806,568	54,659,673	

貸借対照表内訳表

令和7年3月31日現在

■社会福祉法人 久慈市社会福祉協議会

(単位:円)

勘定科目		社会福祉事業	公益事業	合計	内部取引消去	法人合計
大	中					
資産の部	流動資産	17,641,642	30,477,956	48,119,598	△5,003,801	43,115,797
	現金預金	6,362,848	2,817,659	9,180,507	0	9,180,507
	事業未収金	9,929,249	22,497,254	32,426,503	0	32,426,503
	立替金	338,155	0	338,155	0	338,155
	前払費用	311,890	159,242	471,132	0	471,132
	1年以内回収予定長期貸付金	699,500	0	699,500	0	699,500
	事業区分間貸付金	0	5,003,801	5,003,801	△5,003,801	0
	固定資産	484,337,621	49,678,005	534,015,626	0	534,015,626
	(基本財産)	167,029,144	1,439,931	168,469,075	0	168,469,075
	建物	165,029,144	1,439,931	166,469,075	0	166,469,075
	定期預金	2,000,000	0	2,000,000	0	2,000,000
	(その他の固定資産)	317,308,477	48,238,074	365,546,551	0	365,546,551
	構築物	256,350	379,089	635,439	0	635,439
	機械及び装置	547,354	0	547,354	0	547,354
	車輛運搬具	440,005	0	440,005	0	440,005
	器具及び備品	1,532,891	13	1,532,904	0	1,532,904
	退職手当積立基金預け金	75,309,650	0	75,309,650	0	75,309,650
	退職給付引当資産	26,982,276	0	26,982,276	0	26,982,276
	福祉基金積立資産	210,389,649	0	210,389,649	0	210,389,649
	財政調整基金積立資産	1,850,302	47,713,000	49,563,302	0	49,563,302
長期前払費用	0	145,972	145,972	0	145,972	
資産の部合計		501,979,263	80,155,961	582,135,224	△5,003,801	577,131,423
負債の部	流動負債	14,218,988	14,502,576	28,721,564	△5,003,801	23,717,763
	事業未払金	6,007,521	7,197,875	13,205,396	0	13,205,396
	預り金	5,680	0	5,680	0	5,680
	職員預り金	325,954	0	325,954	0	325,954
	前受金	0	1,019,784	1,019,784	0	1,019,784
	事業区分間借入金	5,003,801	0	5,003,801	△5,003,801	0
	賞与引当金	2,876,032	6,284,917	9,160,949	0	9,160,949
	固定負債	102,291,926	0	102,291,926	0	102,291,926
	退職給付引当金	102,291,926	0	102,291,926	0	102,291,926
	負債の部合計		116,510,914	14,502,576	131,013,490	△5,003,801
純資産の部	基本金	2,000,000	0	2,000,000	0	2,000,000
	基本金	2,000,000	0	2,000,000	0	2,000,000
	基金	210,389,649	0	210,389,649	0	210,389,649
	福祉基金	210,389,649	0	210,389,649	0	210,389,649
	国庫補助金等特別積立金	71,262,611	1,439,931	72,702,542	0	72,702,542
	国庫補助金等特別積立金	71,262,611	1,439,931	72,702,542	0	72,702,542
	その他の積立金	1,850,302	47,713,000	49,563,302	0	49,563,302
	財政調整基金積立金	1,850,302	47,713,000	49,563,302	0	49,563,302
	次期繰越活動増減差額	99,965,787	16,500,454	116,466,241	0	116,466,241
	(うち前期繰越活動増減差額)	48,913,742	12,892,826	61,806,568	0	61,806,568
(うち当期活動増減差額)	△7,772,042	10,707,628	2,935,586	0	2,935,586	
純資産の部合計		385,468,349	65,653,385	451,121,734	0	451,121,734
負債及び純資産の部合計		501,979,263	80,155,961	582,135,224	△5,003,801	577,131,423